

ダンボの会通信

平成 28 年 1 月 2 4 日発行
ダンボの会通信編集委員会

和太鼓今福座に感動

10月18日(火)久手小学校で開催された「今福座」の太鼓演奏を聴いて大國武美さんから感想が寄せられています。

久手小学校体育館で、益田の和太鼓奏者「今福座」の皆さんの演奏がありました。小学生全員、幼稚園生、デイサービス、地域の方も参加されていました。

校長先生は「島根振興財団の方より小学校に依頼があったので、申込させていただいた。子供たちにプロの演奏を聞かせて、触れ合うことで、知識を深め、音感を肌で感じてもらい、教養を高めたいと思っています。」と話されていました。

「今福座」の今福さんは益田の匹見の生まれで、山奥の学校に通い、現存している学校は今は一校だけ、生徒数も4人だと話されていました。

演奏が始まると、太鼓の音が体育館内に響き、魂を揺さぶるようなリズムが心に伝わってきて、子供たちは、太鼓を打つくさしたり、体を揺らして聞き入っていました。終わるたびに大拍手、子供たちと一緒に観客のみんなが、太鼓のリズムに合わせて手を打ったり、飛び上がったりとありましたが、子供たちの元気なジャンプでは、私たちもパワーをもらい楽しむことが出来ました。

今福さんは「私は子供とともに共有することで、楽しみながら、太鼓で生きる意味などをしっかり伝えたいと思い演奏している」と言われ、太鼓についての勉強もあり、子供たちの質問の答えに皆で大笑いあり、なるほどと思うことも沢山ありました。

生徒たちにも聞いてみました。

「太鼓は初めて聞きました。」・「こんなに近くで聞くことが出来感動しました。」・「太鼓の話など勉強になりました。」いろいろなことを学んだようで良い体験ができたことでしょう。

最後に今福さんは、「今を一生懸命生きて、親や先生に感謝するようにして、勉強したり走ったり、みんな仲良く共に頑張ってください」と言われていました。

1時間20分がアット言う間に過ぎていました。

うさぎの会 大國武美

芸術(美)に触れ感激、感動することも、他人の痛みや悲しみを感じる心を育てることに、大きく役立つのではないのでしょうか。

6年生を送る会 朗読劇演目決定

銀河鉄道の夜(宮沢賢治)

6年生の皆さんには内容は当日まで内緒ですので、うっかり話さないようにしてください。



6年生を送る会 第2回打ち合わせ会風景



来年3月の6年生を送る会の演目が、宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」に決定しました。第3回の打ち合わせ会を12月1日(木)読み聞かせ終了後ダンボの会控室で行います。

スタッフが不足していますので、一人でも多く参加をお願いします。

読み聞かせ研修会に行ってきました。

10月21日(金)こどもの文化講座主宰 末宗辰彦氏を水上保育園にお迎えし、「子供の成長と本のかかわり」と題し研修会が行われました。

末宗さんは「人間は言葉によってのみ人間である」子供たちの言葉の力、言葉の使い方が危機的状況にある、身近な人に守られ言葉をはぐくんでいくことが大切、子供たちの五感に働きかける体験が大切、言葉の発達は思考を発達させる、そのためには良い本を選んで読んでやるのが大切と話されました。

私の理解力では、末宗さんの話されたことを皆さんに伝えることができません、近くに来られた時は、皆さんもぜひ研修会に一度お出かけください。

「劇団あしびえ」公演

「セロひきのゴージュ」

来年2月久手小学校で「劇団あしびえ」の公演が行われます。ぜひ、隣近所の方を誘って公演を見に行きましょう。



事前に子供たちに「セロひきのゴージュ」を理解してもらうために、来年の1月中の読み聞かせは全学年で「セロひきのゴージュ」を読み聞かせしてもらえないかという要請が学校からありました。

45分から50分くらい読み聞かせ時間がかかります。3~4回(3~4週)に分けて読み聞かせすることになると思います。一月間一人で全部できる方は連絡して下さい。

一人でできない学年は手分けして読み聞かせしたいと思います。方法、本の種類については学年によって変わってくると思いますので、後日提案します。



11月20日息子(高校2年)と劇団四季の「エルコスの祈り」鑑賞に行ってきました。

私はエネルギーな舞台に涙腺が緩みました。

高校生の男の子はほとんどいなかったようですが、息子は「俺はあんなに動かれんわ」と運動量に感動?していました。

kazu, yamasaki